

お誕生日おめでとうございます

| | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1月 5日 村上 亮さん | 2月 28日 川本 大輔さん | 4月 27日 清水 なおみさん |
| 1月 9日 岡本 隼人さん | 3月 5日 瀧川 弘子さん | 5月 7日 井上 鐘功さん |
| 1月 21日 寺西 眞由美さん | 3月 15日 佐々木 友子さん | 5月 9日 井村 正太郎さん |
| 1月 24日 北村 郁夫さん | 3月 25日 長谷田由美子さん | 5月 16日 宇塚 英明さん |
| 2月 7日 中谷 弘作さん | 4月 20日 松浦 麻由子さん | 5月 24日 永井 慎二さん |
| 2月 27日 山本 あゆみさん | 4月 20日 三木 伸幸さん | 6月 24日 木本 裕子さん |

9月入社 川田弁慶さん



はじめまして。昨年9月16日より姫路暁乃里で生活支援員として勤めさせていただいております川田弁慶と申します。名前の由来は武蔵坊弁慶からいただいた名前であり、野球や体を動かすことが大好きな25歳です。

以前は日清医療食品株式会社という委託会社の栄養士として姫路暁乃里でお世話になっていましたが、食事提供時や日々の業務の中で利用者の皆さんと関わっていくうちにもっと近くで利用者の皆さんの生活に関わる仕事がしたいと思うようになりました。

この度ご縁があり、昨年9月より生活支援員として姫路暁乃里でお世話になっています。

3か月が経ち、以前の楽しいだけのイメージではなくなりましたが、利用者の皆さんの笑顔を見る度にこの仕事を選んで良かったと思います。

環境がガラリと変わり、日々新しいことを学ばせていただいております。まだまだ知識も経験も少ないですが、利用者の皆さんや先輩職員の方々から色々教えていただき、利用者の皆さんが毎日楽しく過ごせるように頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

新人紹介

昨年8月からオリオンあなせで勤務させていただいております、妹尾拓真です。

以前は服飾関係の営業に勤めていました。

転職のきっかけは学生時代の保育士実習の時にお世話になった施設で、ある児童の皆さんに対して「もっと気持ちを分かってあげれば良かった」と後悔をした出来事があったからです。

社会人になってからもその思いが拭えず、思い切って転職を試みました。右も左も分からない私に対して、五倫会の皆様はとても親切にしてくださいました。

初めて障がいを持たれている方々の支援をさせていただくにあたり、疑問や戸惑いもたくさんありますが、上司・同僚の方々に支えていただき、自身も成長していきながら、児童の皆さんとの関わりを深めていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

8月入社 妹尾拓真さん



社会福祉法人五倫会
理事長 服部 綾子

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。平素は、社会福祉法人五倫会の諸活動に対し、ひとかたならぬご厚情をいただきありがとうございます。

昨年六月一日に開催されました評議員会の結果、灘一善前理事長の後を私が承認され理事長に就任いたしました。微力ではありますが精いっぱい職務執行に努めてまいり所存です。

新型コロナウイルスで日常は一変し、様々な影響が出ていますが、とにかく一日も早く終息が待たれます。「共に生きる」の理念のもと、当面は、新型コロナウイルスの感染防止に万全を期すことはもちろんですが、地域の皆さん、保護者の皆さん、関係機関の皆さんのご支援、ご協力をいただきながら、職員一丸となって福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、地域福祉の推進に努めてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶並びに理事長就任のご挨拶とさせていただきます。

二〇二一年（令和三年）
新年のごあいさつ



令和三年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお喜び申し上げます。社会福祉法人五倫会も創立以来二三回目の春を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援とご指導の賜物と、心より厚く感謝申し上げます。

まず昨年六月の評議員会において、理事長を一身上の都合により退任いたしましたことをご報告いたします。今後は姫路暁乃里施設長兼統括施設長として、法人全体の安定した事業運営に邁進いたします。



統括施設長
灘 一善

ますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大が世界を席巻し、東京オリンピック・パラリンピックの延期から地域の秋祭りの中止まで、ほとんどが延期・中止となり、今年に経験したことのない一年でした。

未だコロナ禍ではありますが、ポストコロナ社会を見据えた地域福祉発展に努めてまいります。本年も、関係者の皆様方からより一層の信頼と安心をいただける法人の運営に努めてまいり所存です。ご利用者・ご家族・地域の皆様・関係機関の方々の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの蔓延が収まらず、日本全国で催し物や恒例行事が自粛になり、非常に寂しい一年となりました。私共姫路暁乃里でも毎年開催させていただいていた「ふれあいコンサート」の自粛を行い、年末年始の帰省も日数等を保護者の皆様とご相談させていただきました。例年なら特定の時期にあったイベントや帰省がなくなることから、不安になられた利用者さんもいらっしゃる、これらの不安感が少しでも楽しい時間にならしてほしいと思ひ、例年よりも多く施設内でのイベントを計画・実施しました。

今年も利用者の皆さんや保護者の皆様、職員が全員健やかな1年を過ごすことができるよう努めてまいりますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

広報担当：内藤・児島

2020年 楽しいイベント



夏祭り

施設内で夏祭りを行いました。雰囲気作りのため職員はハッピーを着て、ホットプレートでフランクフルトを焼いたり、バナナにチョコをかけてチョコバナナを作り、利用者さんに食べてもらいました。またゲームコーナーもあり、魚釣りにボウリング、輪投げといったゲームを楽しみました。ボウリングのピンの中にはお菓子が入っており、当たると中身をもらえたので、利用者さんはワクワクしながら当てていました。 川添理

ハロウィン

10月31日はハロウィンのイベントを行いました。

今回は職員が全ての装飾を作るのではなく、利用者さんと一緒に作る場所から楽しみました。作った装飾を壁に貼り付けて「さあスタート」です。まずはハロウィンの物語の絵本を職員が朗読すると、利用者さんは集中して聞いていました。次にお化けに変装したのは誰かを当てるゲームを行いました。皆さん口々に正解を答え大盛況でした。その後は「トリックオアトリート」でお菓子をもらい、ティータイムで美味しく食べました。楽しい一日となりました。 西村



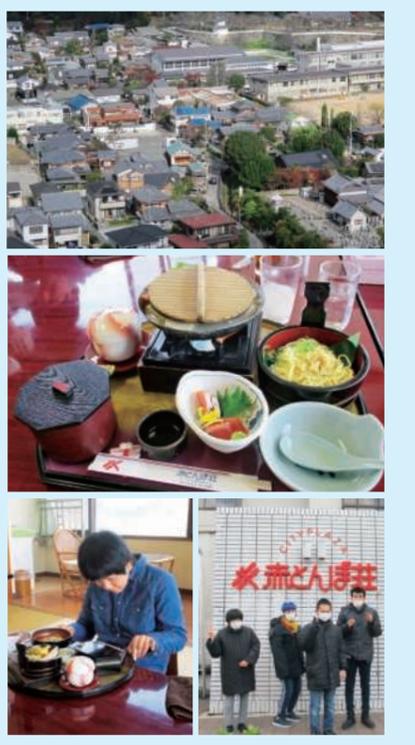
今年も楽しみにしていたクリスマス会が12月25日に行われました。今年は実習生もおられ、レクリエーションで利用者さんとクリスマスソングを歌ったり、サンタやトナカイに扮して触れ合ったりと盛り上げてくれました。職員の出し物は手品であり、披露する職員は何度も試行錯誤を重ねた末、大成功でした。利用者さんからも沢山の拍手をいただきました。昼食はクリスマスメニューであり、嬉しそうに食べていました。ティータイムには利用者さんの楽しみの一つ、ケーキが登場しました。毎年イチゴケーキを提供していますが、今年は若葉福祉作業所のアイシングクッキーを購入し、ケーキにデコレーションを行い、ボリュームと華やかさを加えて食べてもらいました。利用者さんはプレゼントももらい、一日笑顔の絶えない楽しい時間を過ごしました。また新しい思い出が増えました。 川添京

クリスマス会

外出「龍野公園動物園と城下町散策」



「龍野公園動物園と城下町散策」に行ってきました。紅葉など秋の気配が残る中、利用者の皆さんは動物を見て癒され、城下町散策では古民家見学をして、昔ながらの風景や史跡を見て喜ばれる姿が見られました。昼食は近隣の「赤とんぼ荘」に行き、展望レストランでランチを食べました。貸し切り部屋で落ち着いた雰囲気の中、城下町を眺めながら食事ができてとてもよかったです。思わず時間が経つのを忘れるくらい、ゆっくり過ごすことができました。利用者の皆さんも外出先でのマナーや他者への気遣い等を自分で考えることができている、施設では見られない光景が多々見られました。参加した利用者の皆さんの良い面が多く見られた外出だった為、今後も気分転換の外出を企画できればと思っています。 橋本



給食 だより

冬至

12月21日は冬至の日でした。冬至には「ん」の付く物を食べると「運」を呼び込めると言われています。にんじん、だいこん、れんこん、うどん、ぎんなん、きんかん…など「ん」の付く物を運盛りと言い、縁起を担いでいたそうです。運盛りは縁起担ぎだけではなく、栄養をつけて寒い冬を乗り切るための知恵でもあり、土用の丑の日に「う」の付く物を食べて夏を乗り切ることに似ています。そこで、栄養課では「なんきん」を使い、小豆とかぼちゃのいとこ煮を提供しました。かぼちゃはビタミンAやカロチンが豊富なため、風邪予防に効果的です。本来かぼちゃの旬は夏ですが、長期保存が効くことから、冬に栄養を摂るための賢人の知恵でもあるそうです。そして冬至の日と言えば「柚子」も欠かせないですね。柚子はすまし汁に入れて皆さんに食べていただきました。利用者の皆さんには元気にこの冬を乗り切っていただこうと思います。



クリスマス

いくつになっても一年の中でとてもワクワクするイベントといえば12月25日のクリスマス!栄養課ではクリスマスワンプレートを提供させていただきました。今年のワンプレートは利用者さんが好きな食べ物をアレンジしました。オムライスをとナカイ風にし、スパゲティサラダに星型のチーズを飾りつけてクリスマスツリーに見立てクリスマス食らしさを演出しました。その他にもエビフライ、からあげ、ミートボール、鮭フライにクリームソースをかけた物等をワンプレートに盛り込みました。利用者さん、職員さんの「美味しかった♪」という声を聞くことができ、とても嬉しかったです。 宮武



グループホーム「チャレンジ」

2021年 新年号

グループホーム チャレンジでは新型コロナウイルスにより、就労している入居者にとっては仕事面での変化が多々ありました。

週休5日になったり、マスク着用厳守、検温や消毒の徹底等、生活環境が一変しましたが、体調を崩すことなく元気に社会生活を送っている姿は見習うべきところがあります。

帰省や余暇の外出は制限がある中、ストレスにならないように各自感染予防に努めながら、誕生日外食や買い物外出を行いました。

そして一番の重大ニュースは令和2年10月に「チャレンジ大塩」が引っ越したことです。



女性3名が「ふぁむ的形」へ、男性3名がこれまでと同様大塩町内の新たな住居へ転居しました。

平成17年の開設当初より15年間住み慣れた場所から転居することにより生じる環境の変化が、入居者にもたらす影響について懸念していましたが、3カ月経った今では職員の取り越し苦労だったように感じています。

「ふぁむ的形」はワンルームタイプの部屋のため完全個室です。多少の寂しさや心細さを感じる反面、徐々に自分なりの自由な時間を楽しむことができるようになってきています。

「新チャレンジ大塩」は、各々の部屋が今までより広くなり、思い思いの生活スタイル・リズムで快適に過ごしています。

他の住人に迷惑をかけないように社会的なルールやマナーに気を付けている一面を見た時は職員自身も気が引き締まります。

両グループホーム共に、より個別性を尊重した環境で、そこに身を置くことで、どのような生活を送っていくのか、どうしたいのかを考え、発信でき、近い将来自活する上での社会適合や地域社会とのコミュニケーション力を高められるような経験ができるよう、一人一人の心安らげる家として事業運営を行ってまいります。

田口



社会福祉法人 五倫会

障害福祉サービス事業所(生活介護/就労継続支援B型)



生活介護

新型コロナウイルスの影響を受け、感染予防に努めながらの活動でしたが、創作活動や音楽、絵画、和太鼓のクラブでは、皆さん楽しく参加することができました。

また、時間短縮等の配慮をしながらクリスマス忘年会も実施し、短い時間ではありましたが「楽しかった」「また来年もしようね」と満面の笑みで言っていただきました。

今年は、新型コロナウイルスの終息を願いながら、利用者の皆さんに楽しんでいただけるように職員一丸となり活動を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

濱本



就労継続支援B型

上半期では新型コロナウイルスの影響を受け仕事が激減しましたが、DM/施設外の除草やコーティングの仕事をいただくことができ、徐々に回復の兆しも見えてきました。ごりんやでは、新商品の販売やホットデリの配達を行うことによって多数のご注文をいただけており、地域や関係者の皆様には感謝です。

また、新たな作業として総合庁舎の清掃の仕事をさせていただくことになり、利用者の皆さんも作業の幅が広がって、今まで以上に頑張っておられます。

今年も新型コロナウイルスにも負けず頑張っていきますので、利用者の皆さんと保護者の皆様には今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

柴田

放課後等デイサービス オリオンまとがた

新年明けましておめでとうございます。昨年中、放課後等デイサービスオリオンまとがたは、「元気が一番」をモットーに新型コロナウイルスに負けてなるものかと、職員一同協力しながら頑張ってきました。

手洗い、うがい、消毒、換気、3密を避ける活動等々を色々な制限がある中でも工夫をしながら実施し、日々を過ごしてきました。

庭で遊んだり、密にならない場所へ外出に行き、秋には芋ほりや買い物学習等々。また、自称クオリティ高めの改札口を制作し、切符の購入方法や電車内のマナー学習等で学びを深めました。陶芸教室では児童の個性溢れる作品に惚れ惚れしました。

今年も感染防止対策を徹底しながら、より良い支援ができるように努めてまいります。そして今年もやはり「元気が一番」をモットーに職員一同笑顔で頑張っていきます。

皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

甲斐



放課後等デイサービス オリオンあなせ

新型コロナウイルスが流行し始めてからもうすぐ1年を迎えようとしていますが、体調などいかがお過ごしでしょうか？オリオンとしても、去年は例外なことが多く、大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと、誠に申し訳申し上げます。その節はご協力ありがとうございました。

コロナ禍での活動は制限されることが多く、感染対策は必須となっております。

「外出」というイベントは少なくなりましたが、人との接触が少ない場所を選び「海」、「農業体験」、室内でできる「調理実習」や「陶芸教室」等、今までしたことのないような体験を提供することができたと思っております。また、その様子などを保護者様にお伝えすると驚かれたり、外出先が増えた等のお声を頂けると、更に嬉しく思います。

日々、支援を行う中で児童の皆さんのリアクションなどが場の雰囲気明るくしたり、全員で模倣を行って楽しく遊んだり、笑顔の絶えない毎日を送ることができております。

様々な方法で自分の気持ち、意思を伝えに来てくれている児童の皆さんに対して、一日でも早くその気持ちを受容し、的確な対応ができるように、また支援を提供することができるかが、今後オリオンの課題であり、支援者として必要なこととなります。

日々成長する児童の皆さんに負けぬように、職員一同、邁進してまいりますので、今後もご意見等ございましたら、ご指導をいただくと幸いです。

よろしくお願いいたします。

蔭西

